

□ 要請番号 (JL10618B22)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィジー	H113 作業療法士		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・医療サービス省

2) 配属機関名 (日本語)

セント・ジャイルズ病院

3) 任地 (スバ) JICA事務所の所在地 (スバ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

当国で唯一の精神科専門病院として、精神疾患、精神障害等のある患者の治療を実施している。当国にある他の3つの国立総合病院にはメンタルヘルスユニットがあり、比較的軽症の精神疾患・障害患者のケアを行っているが、重症患者は当病院に移送される。入院患者用ベッド数は88床、平均して80人ほどの患者が常に入院している。年間予算は約29千万円。

市内に精神障害・疾患者が通所する施設(CROP:Community Recovery Outreach Programme)があり、配属先の入院施設退所者や通院者が通っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は当国唯一の精神科専門病院として、他の3つの国立総合病院に定期的に精神科専門医の派遣を行い、重症患者等の配属先での受入を実施している。配属先含め、他の国立病院にも入院患者のための日常的なプログラムがなく、病院によってはテレビやビデオ等の娯楽設備もない。そのため、患者は入院し投薬治療を受けるのみで、日常生活のリズムを整えたり、ストレス耐性をつけたりといった再発予防・防止のための治療が実施されていない状態である。また、当国には精神科専門医師が3名いるが、看護師のレベルでは精神科に特化した訓練を受けたものはおらず、ほとんどの看護師が精神疾患・障害についての知識が少ないため、患者に対し適切な対応が実施されていない。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

精神科医師、同僚看護師と共に、以下の業務を行う。

- ・入院患者に対し、心理的回復につながる支援を行う。
- ・入院患者に対し適切な作業療法プログラムを策定する。
- ・策定された作業療法プログラムを実施するために技術スタッフ2名への指導を実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

作業療法部屋、TV、ラジオ、台所設備

4) 配属先同僚及び活動対象者

精神科医師3名(うち1名はスーパーバイザー)

看護師148人(看護実習生も含む)、事務職員(公務員)39人、その他助手8人

入院患者80名(成人、主な疾患:精神疾患(鬱、統合失調症、脳疾患等))

通院者多数

CROP通所者15-30名

CROPスタッフ3名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（作業療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：モデルケース作成のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（20～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人で同居となるか、もしくはホームステイになる可能性がある。
英語レベルC以上もしくはBレベル程度が望ましい。